

2019年度JQAA総会 資料

於 日本生産性本部

2019年6月17日（月）

議事次第

1. 開会の辞
2. 主催者挨拶
3. 会員数確認
4. 議長選出

<議案>

1号議案：2018年度活動および収支報告の承認

- ① 2018年度各部活動
- ② 2018年度収支報告

2号議案：2019年度活動計画の承認

- ① 活動基本方針
- ② 組織体制
- ③ 各部活動計画
- ④ 2019年度収支計画

3号議案：役員を選任

- ① 役員候補受付・紹介
- ② 役員選出
- ③ 新役員代表挨拶

総会終了後、懇親会を開催します。

1号議案

2018年度活動及び収支報告の承認

- ① 2018年度各部活動成果
- ② 2018年度活動収支報告

■ 改革支援部実績

人材派遣会社（マイナビ、リクルートキャリアなど数社）を通じて中小企業の経営サポート業務を行う新たなビジネスモデルを構築しようと提案活動（1社2～5回）を行ったが、実績にはつながらなかった。

■ 実践研究会実績

当会合の趣旨を明記して募集したにもかかわらず、自己のアセスメント能力向上や他の企業の情報収集、自己の専門能力の発揮先の開拓など、趣旨にそぐわない参加者も混在したため、コンセプト通りの進め方が出来なくなり、会合が中断してしまった。

講演部 2018年度活動報告

開催日	5月22日	7月18日	9月11日
講演テーマ	「社員のEH (Employee Happiness) を高める組織活性化活動」 ～社員幸福度が上がれば行動と成果が変わる～	「今だから松下幸之助を実践する！！」 ～激動の時代を乗り切るパナソニックの理念と人づくり～	「超高齢社会のビジネスチャンス」 ～ピンチをチャンスに変える逆転の発想～
講演者	吉井雅己 (株)ピアズ・専務取締役	古望高芳 (JQAA理事・三方よしビジネスサポート研究所所長)	松田智生 (株)三菱総合研究所プラチナ社会センター主席研究員)
聴講者	17名。うちJQAC個人会員10名	24名。うちJQAC個人会員10名	38名。うちJQAC個人会員9名

10月以降、従来の講演会スタイルでの講演者開拓と共に、講演スタイルにこだわらない開催方法を検討した。

- ① 1年から3年程度のセルフアセッサーなどビギナー層を対象にした企画
- ② 「受講者間の意見交換の場を主体とした講演会＋交流会」
- ③ JQAC月例会などとの連動企画 (JQACとの意見交換)

アセッサージャーナル26号発行

2019年3月1日発行 通算26号

実践！経営革新

経営品質
アセッサージャーナル

Assessors Journal

アセッサーと経営革新に取り組む人のための情報誌

第26号

“こころ”が通い合う「働き方改革」実現企業



カギは自由な雰囲気の中での意見交換
「スクリプトを持ち、ストーリーを考える」

日本経営品質判定委員 古川 靖洋
MPC代表取締役 岡本 正敏

茨城県経営品質協議会会員 株式会社日乃本米菓製造	JQAA特命理事 三宅 邦之
新潟県経営品質協議会会員 日鉄住金工材株式会社	JQAA特命理事 五味 由紀子
関西経営品質協議会会員 レッキス工業株式会社	経営品質プロジェクトリーダー 鳥家 正美
長野県経営品質協議会会員 (株)クア・アンド・ホテル	信州健康ランド 総支配人 芦澤 哲
鹿児島県経営品質協議会会員 今別府産業株式会社	常務取締役 坂下 浩一
千葉県経営品質協議会会員 株式会社不二精工	代表取締役会長 清田 浩義

経営品質アセッサージャーナル

- 「“こころ”が通い合う『働き方改革』実現企業」と題し、自社の存在意義、目的、お客様に提供したい価値などを全社員で話し合いながら「働き方の本質の追求」を行っている企業を採り上げた。特にJQAA特命理事による地域企業探訪記を掲載したことは効果的であった。
- 岡本顧問、古川判定委員に寄稿を依頼、また、トップ保険サービス、万協製薬など受賞後の取り組みを掲載した。
- 今年度ご講演をいただいた、ピアズ吉井氏、三菱総研松田氏、三方よし研究所古望氏に講演内容を基に改めて寄稿を書き起こしていただいた。

広報部 2018年度活動報告

1. 集客支援活動

- JQAA通信を第439号（2018/6/19）から第449号（2018/9/10）まで計11回配信、情報発信と講演等の集客支援
- メルマガ登録者（アセッサー及びOB以外の方）は104名
- アセッサージャーナルの販売促進
 - ✓ 顧客価値経営フォーラムで最新26号を先行販売：82冊(会場)販売
 - ✓ 3/1～JQAC(関西生産性本部55冊、他16冊) 合計71冊

2. 新Webサイトへの移行

- 新Webサイト (<http://jqaa-net.com/>)に完全移行済み
- JQAA通信の記述内容を短縮化して見やすくし、リンクを多用して新Webの改善を実施

3. JQAA運営体制

- 3月末の運営委員は70名（期初比1名増）
- アセッサー更新時、A3研修修了時にJQACと連携し紹介チラシを配布（2018年度から継続）

2018年度収支報告

収入の部	(単位千円)
①講演・研究会及び中小企業改革支援活動 講演 (3回/年) 等	154,000
②広報・アセッサージャーナル出版活動	175,000
③その他雑収入	99,012
合計	428,012
2. 支出の部	
①講演・研究会及び中小企業改革支援活動	163,150
②広報・アセッサージャーナル出版活動	191,606
③その他支出	328,772
合計	683,528
収支合計	▲255,516
3. 前期からの繰越金	1,727,523
4. 残高 (繰越金)	1,472,007

< 残余資産 >

合計 ★2018年度実績値★115,043円

内訳) PC: 1円、JQAAジャーナル在庫 115,042円 (757冊分)

2018年度活動収支報告（監査結果）

監査報告書

経営品質アセッサーフォーラム

理事長 道添 順一 様

2019年6月10日

監 事

吉川 博章

校條 亮治



2018年度会計監査

当監事は、経営品質アセッサーフォーラムの規約に基づき、
2018年度（期間：2018年4月1日から2019年3月31日）における、
同フォーラム活動に関わる会計報告書を監査した結果、会計処理は公正と
認められる手続きによって行われていることを確認いたしましたので、
その旨、監査報告いたします。

以 上

2019年度活動計画の承認

- ① 活動基本方針
- ② 組織体制
- ③ 各部活動計画
- ④ 2019年度収支計画

2019年度活動基本方針（案）

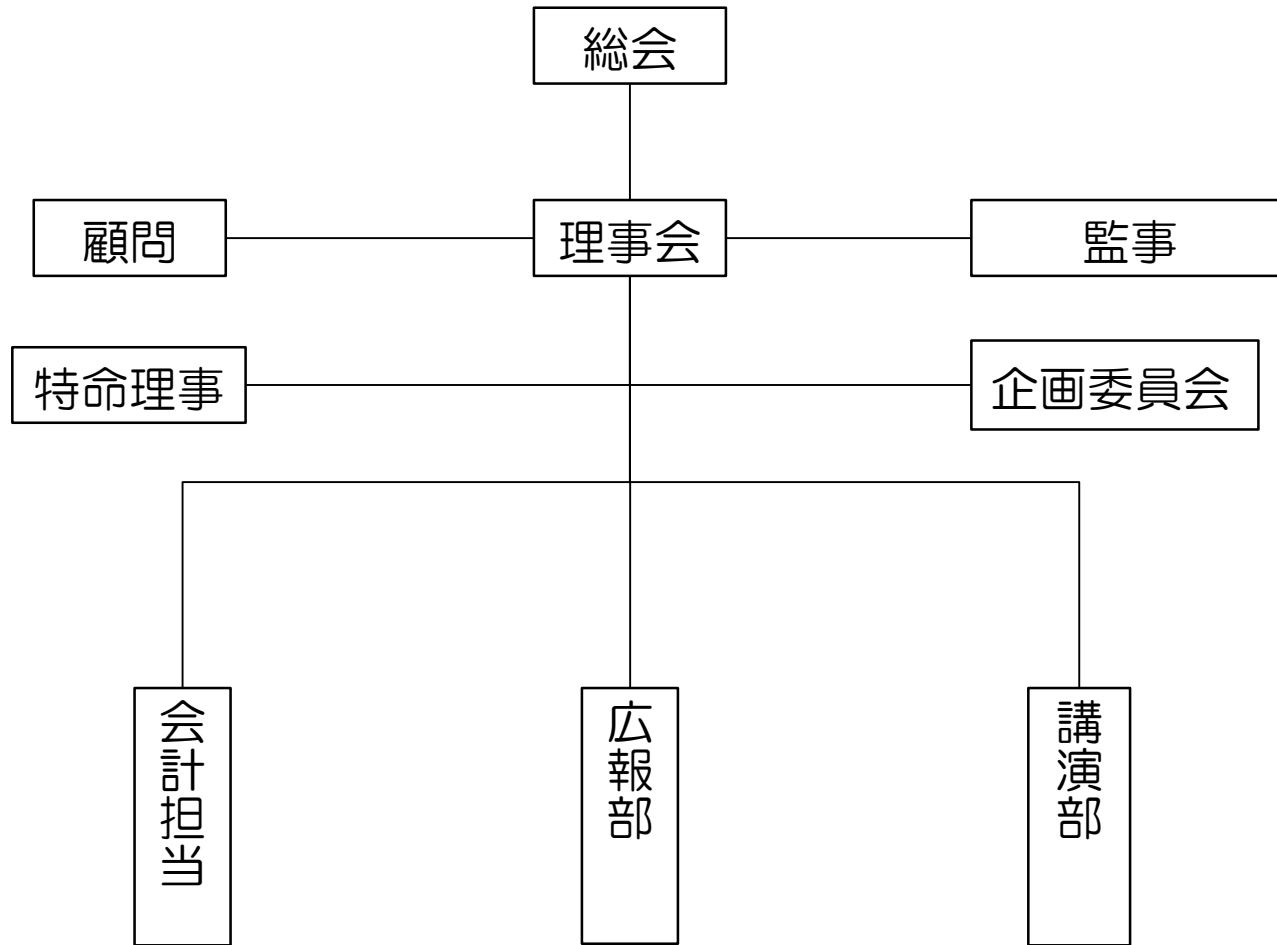
<基本方針（案）>

JQAA活動の再構築と新たな挑戦

～セルフアセッサーへの価値提供の追求～

- ✓ ターゲット顧客である認定セルフアセッサー（運営委員も含む）の意識やニーズに対応したサービスを企画し、実施する。
- ✓ JQACとの連携による講演会も企画推進する。
- ✓ 認定セルフアセッサー間のコミュニケーション機会を創出する。
- ✓ 現運営委員間の密なコミュニケーションによる活性化を推進すると共に、新たな運営委員を開拓する。

2019年度組織体制



実践研究部、改革支援部を廃止する

講演部 2019年度活動計画

■ 方針

- 従来の講演形式の他に、講演に拘らないターゲット層を絞った独自性のある企画・実施
- 経営品質協議会（JQAC）との連携によるシナジーの追求

■ 計画概要

- 「先端的な取り組み」の講演会実施（2～3回）
 - ✓ 日本経営品質賞、サービス大賞受賞企業
 - ✓ 最新の経営の考え方・手法
- セルフアセッサー交流の場の企画・実施
- JQAC月例会との連携イベントの企画・実施（最低1回は実施）

広報部 2019年度活動計画

■ 方針

- アセッサー資格研鑽を目指す方々へ適確に広報し、協創（共創）の場づくり、知識・知恵・情報の提供に努める。
- 各部と連携し、各活動の集客を支援する。

■ 計画概要

- Web (<http://jqaa-net.com/>) の運用方法・役割の標準化
- Webへの魅力的コンテンツの掲載
- JQAA通信の魅力向上（アセッサーの興味を引く記事探し、更なる短縮化など）
- JQACとの連携強化（審査員の魅力発信、JQACアセッサーアンケート活用、JQAA認知度の向上など）
- アセッサー同士が気軽にコミュニケーションできる場の検討
- 広報部の活動がどれだけ役立っているのか、把握方法の検討

2019年度収支計画

収入の部	(単位千円)
①講演会など 講座・講演 (5回/年)	200,000
②広報・出版活動	200,000
③その他雑収入	0
合計	400,000
2. 支出の部	
①講座・講演など活動	150,000
②広報・出版活動	190,000
③その他支出 (総会、理事会会議室、交通費等)	300,000
合計	640,000
収支合計	▲240,000
3. 前期からの繰越金	1,472,007
4. 残高 (繰越金)	1,232,007

役員を選任

- ① 役員候補受付・紹介
- ② 役員選出
- ③ 新役員挨拶

役員を選任

役員退任・辞任に伴い、役員を選任を行いたい。

退任役員

(敬称略 50音順)

	氏名
理事	大川 幸弘
理事	平本 洋
理事	小林 慶久
理事	加藤 友成
理事	奥田 啓之
理事	渋谷 照夫
理事	古望 高芳※

	氏名
理事	末吉 進
理事	瀬川 和彦
理事	松野 幹孝※
理事	道添 順一
監事	校條 亮治

※ 任期（2年）途中のため、辞任

役員の選任

役員候補者

(敬称略 50音順)

	氏名
理事	奥田 啓之 (再任)
理事	加藤 友成 (再任)
理事	渋谷 照夫 (再任)
理事	瀬川 和彦 (再任)
理事	田原 浩 (新任)
理事	平本 洋 (再任)
理事	道添 順一 (再任)
理事	柳本 直行 (新任)
監事	校條 亮治 (再任)

2019年度体制

理事：11名、監事：2名、顧問：1名、特命監事：7名

(敬称略50音順)

	氏名
理事	奥田 啓之
理事	小田川 賢太郎
理事	加藤 友成
理事	渋谷 照夫
理事	瀬川 和彦
理事	田原 浩(新任)
理事	中野 康範

	氏名
理事	根本 敦
理事	平本 洋
理事	道添 順一
理事	柳本 直行(新任)
監事	校條 亮治
監事	吉川 博章
顧問	岡本 正耿

特命理事	三宅 邦之
特命理事	高橋 清
特命理事	武谷 一寿
特命理事	五味 由紀子

特命理事	平井 嘉人
特命理事	藪本 剛(新任)
特命理事	鑪野 秀康